

第4節 一般動詞の疑問文・否定文の作り方

I 一般動詞の疑問文の作り方と答え方

一般動詞を用いた文を疑問文にするには、主語の前にDoを出し、文末に？をつける。

～ 答え方 ～

Yes, 人称代名詞 + do.

はい～します。

No, 人称代名詞 + do + not.

いいえ～しません。

疑問文の主語が

男が一人の時は he

女が一人の時は she

物が一つの時は it

人でも物でも複数の時は they

Youで聞かれたら I か We で答える。/ I か We で聞かれたら Youで答える。

(例)君たちは本が好きです。

You like a book.

君たちは本が好きですか。

Do you like a book ?

いいえ好きではありません。

No, we do not.

疑問文の主語は「君たちは」 → 「You」 → I か We

(例)彼らはリンゴを食べますか

はい食べます。

(例)私は英語を勉強しますか

いいえ勉強しません。

II 一般動詞の否定文の作り方

一般動詞を用いた文を否定文にするには、一般動詞の直前にdo notをつける。

(例)私は彼が好きです。

I like him.

↓

I do not like him.

(例)私は彼が好きではありません。

(例)君は英語を勉強します。

You study English.

↓

You do not study English.

(例)君は英語を勉強しません。

(例)彼らはリンゴを食べません。

(例)私は本を持っていません。

第5節 三単現のS

1人称はIとWe

2人称はYouとYou

3人称はそれ以外

- ①主語が3人称単数で時制が現在の時には、一般動詞の語尾にsをつける。
- ②語尾が（ s / ss / o / x / sh / ch / z ）の時には、一般動詞の語尾にesをつける。
- ③語尾が子音字+yで終わる動詞はyをiにしてesをつける。
- ④haveはhasになる。
- ⑤疑問文・否定文のdoはdoesになり中の動詞は元の形を使用する。

(例) 私は本を読みます。 I read a book.

(例) 私の母は本を読みます。 My mother reads a book.

(例)あの犬は英語を教えます。

(例)彼は英語を勉強します。

(例)私の姉は本を持っています。

(例) 君は英語を教えますか はい、教えます。

Do you teach English ? Yes, I do.

(例) 君のお父さんは英語を教えますか。 はい、教えます。

Does your father **teach** English ? Yes, he does.

(例)彼は英語を勉強しますか いいえ勉強しません

(例)私の姉は本を持っていますか はい持っています。

(例)君は英語を教えません。

You do not teach English.

(例) 君のお父さんは英語を教えません。

Your father does not teach English.

(例)彼は英語を勉強しません。